NEWS RELEASE
2026 年 8 月吉日
企業情報

株式会社ロフト

店頭を拠点としたリサイクルプログラム「ロフト グリーンプロジェクト リサイクルプログラム 2026」スタート

株式会社ロフト(本社:東京都渋谷区/代表取締役社長 安藤公基)は、**「LOFT GREEN PROJECT “雑貨のチカラで、暮らしと地球をしあわせに。”」**のスローガンのもと、店頭を回収拠点としたリサイクルプログラムを実施しています。化粧品ブランド・メーカー各社と横断的に取り組んでいる「コスメ容器回収プログラム」は、2021 年 10 月より始動し、2026 年 7 月末までの回収実績は累計で **8,484kg** になりました。
2026 年 9 月 1 日(火)よりスタートする**「ロフト グリーンプロジェクト リサイクルプログラム 2026」**では、新たに**9 ブランド**の化粧品ブランド・メーカーに賛同いただき、**計 42 ブランド**のご協力のもと、継続・推進してまいります。

＜【ロフト グリーンプロジェクト リサイクルプログラム 2026(第 7 弾)】概要＞

■**会　　期：**2026 年 9 月 1 日(火)～2027 年 8 月 31 日(火)
■**展開店舗：**ロフト全店(国内 187 店舗)※2026 年 8 月 25 日時点
■**賛同メーカー・ブランド：**42 ブランド
■**展開内容：**使用済み化粧品の容器回収 BOX の設置によるリサイクル。
2021 年より、テラサイクルジャパン合同会社(神奈川県横浜市/ジェネラルマネージャー浪花優子)と化粧品メーカー各社との取り組みとして、「ロフト グリーンプロジェクト リサイクルプログラム」に賛同頂いたメーカー・ブランドとの横断的な店頭回収・リサイクルプログラムを実施。

■新規回収対象 9 ブランド(メーカー)※五十音順
vim BEAUTY (DirectTech)、Aurelie.(アミノセルス製薬)、シャボン玉(シャボン玉販売)、
SKIN1004(Goodai Global Japan)、STEAMCREAM(ソノタス)、Dr.Melaxin (JT)、
Perfect Diary(Yatsen Beauty Japan)、YOLU(I-ne)、ロレッタ(b-ex)

■継続対象 33 ブランド(メーカー)※五十音順
アヌア(JT)、アルジタル(石澤研究所)、アンレーベルラボ(JPSLAB)、Itoguchi(きものブレイン)、
イニスフリー(アモーレパシフィックジャパン)、ETVOS(エトヴォス)、N organic(シロク)、M マーク(松山油脂)、
ONLY MINERALS(ヤーマン)、KANSOSAN(スタイリングライフ・ホールディングス BCL カンパニー)、
Kneipp(クナイプジャパン)、CLAYGE(多田)、毛穴撫子(石澤研究所)、Care me(ホーユー)、
ザ・プロダクト(KOKOBUY)、Saborino(スタイリングライフ・ホールディングス BCL カンパニー)、d’Alba(JT)、
チャコット・コスメティクス(チャコット)、TUNEMAKERS(ラフラ・ジャパン)、DUO(プレミアアンチエイジング)、
Torriden(マルマン H&B)、BANILA CO(モノック)、BULK HOMME(バルクオム)、
BIODERMA(NAOS JAPAN)、PHOEBE BEAUTY UP(DINETTE)、
FERNANDA(FERNANDA JAPAN)、PROUDMEN.(ラフラ・ジャパン)、plus eau(多田)、
BOTANIST(I－ne)、medicube(JT)、Laka(JT)、RAFRA(ラフラ・ジャパン)、ReFa(MTG)

容器回収を行うリサイクルプログラムはその他にも、**「ネイチャーズウェイサステナブルプログラム」を 33 店舗、**及び**ロレアル・フォー・ザ・フューチャー「ラ ロッシュ ポゼ リサイクルプロジェクト」を 186 店舗で**も実施しています。

【回収物のリサイクル製品化】
「ロフト グリーンプロジェクト リサイクルプログラム」で回収したプラスチック材のリサイクル活用として、再生素材を 5%配合したお客さま用小サイズ買い物かごを製作、2024 年秋より銀座ロフトで運用をスタートし梅田ロフトでは 2025 年 5 月、新宿三丁目ロフトでは 2025 年 11 月より運用を実施しています。

＜ 買い物かごイメージ ＞

【テラサイクルポイントの活用による寄付について】

「ロフト グリーンプロジェクト リサイクルプログラム」では、回収した空き容器の量に応じて、慈善団体や学校への寄付金として活用可能なテラサイクルポイントが貯まります。26 年 6 月、ロフトは貯まったポイントを、認定 NPO 法人環境リレーションズ研究所を通して、「プレゼントツリー」植樹プロジェクトの「奥能登に賑わいを取り戻す、“復興”の森づくり」へ寄付しました。

＜ 植樹証明書 ＞

【衣料品と雑貨の回収 捨てない循環サービス「R-LOOP(アールループ)」の本格導入】

店頭で回収された衣料品はビオロジックループのシステムで再資源化と再商品化へ、雑貨はブックオフの海外リユース店「ジャラン・ジャラン・ジャパン」にて現地でリセールされるプログラムです。2025 年より銀座ロフト・渋谷ロフトにて導入され、2026 年 10 月より店舗数拡大を予定しています。

■**展開店舗：**銀座ロフト・渋谷ロフト

■**対象品目：**<**衣料品**>トップス・ボトムス・ユニフォーム・コート・ジャケット、など衣料品全般
※対象外：肌着・布マスク・布団・スリッパ・水や油で濡れているもの
<**雑貨**>靴・バッグ・ファッション雑貨・生活雑貨・スポーツ用品・ぬいぐるみ・おもちゃなど
※対象外：電源コードが付いている家電類・バッテリーが内蔵されているもの
刃物などの危険物・火器類など発火のおそれがあるもの
飲食物・化粧品・液体物

■**協力会社：**株式会社 BP Lab/ブックオフコーポレーション株式会社

■**R-LOOP：**https://www.rloop.jp/

＜ R-LOOP 回収ボックス ＞

【その他のリサイクルプログラムの取り組みについて】

●循環型プラットフォーム「BIOLOGIC LOOP(ビオロジック ループ)」

株式会社 BPLab が 2021 年 8 月より運営する繊維循環プラットフォーム。
企業や店舗、施設等から使用済みの衣料品・繊維製品を回収し、素材や状態に応じて分別したうえで、適切なリサイクルにつなげます。さらに、再生された素材を新たな製品や資材として活用することで、回収から再資源化・再商品化までをつなぐ循環の仕組みを構築しています。
企業・自治体・教育機関・リサイクル事業者・素材メーカーなど、さまざまなパートナーと連携し、繊維製品を再び資源として循環させることを目指しています。

■**導入時期：**2022 年 4 月より銀座ロフトにて開始し、その後展開店舗を拡大。現在は 6 店舗で展開中。

■**展開店舗：**池袋ロフト・横浜ロフト・千葉ロフト・吉祥寺ロフト・京都ロフト・梅田ロフト

■**展開内容：**繊維衣類品・繊維製品の回収
※対象外：肌着・布マスク・布団・スリッパ・水や油で濡れているもの

■**累計回収量：10,186kg**(2022 年 4 月～2026 年 7 月)

●チェキフィルムの回収プログラム

■**導入時期：**2025 年 5 月より順次

■**展開店舗：**銀座ロフト・梅田ロフト・池袋ロフト・横浜ロフト・吉祥寺ロフト・千葉ロフト・仙台ロフト・京都ロフト・天神ロフト 計 9 店舗

■**対象品目：**instax チェキ使用済みフィルム

■**展開内容：**instax”チェキ“は、富士フイルムグループの「Sustainable Value Plan 2030」の環境活動の一環でテラサイクルジャパン合同会社とフィルム回収を、2023 年 3 月トライアルを経て、回収 BOX 設置地域の拡大拠点として、2025 年 5 月より全国のロフト 9 店舗で展開スタート。

●はじめよう、ペンのリサイクル

■**導入時期：**2021 年 7 月よりトライアル、2022 年 6 月より全国展開、2023 年 4 月より 90 店舗に拡大

■**展開店舗：**103 店舗 文具雑貨売場 ※2026 年 7 月末時点

■**展開内容：**株式会社パイロットコーポレーション(東京都中央区、代表取締役社長 伊藤 秀)とテラサイクルジャパン合同会社と文具販売店が協働して 2021 年 7 月より取り組むプログラム。使用済みペンのほかプラスチック製筆記具・修正テープ、プラスチック製パッケージなど、購入店舗やブランドは問わず回収。
使用済みのプラスチック製筆記具を回収、リサイクルすることで、環境負荷の低減ならびに循環型社会の実現を目指し、リサイクル素材を活用した商品開発を推進しています。

■**累計回収量：**8,378.1kg(2022 年 6 月～2026 年 7 月)

＜テラサイクルジャパン合同会社＞

現在の複雑化する廃棄物問題に対し、革新的で持続可能なソリューションを提供するソーシャルエンタープライズで、リサイクル、再生資源、リユースを推進するプラットフォームを構築・運営しています。廃棄物を再考し、実用的なソリューションを開発する国際的リーダーとして世界 18 カ国で活動しています。

＜株式会社 BP Lab＞

繊維・衣料品を中心とした資源循環の仕組みづくりを行う企業。アパレル・繊維製品メーカー、流通事業者、物流・倉庫企業、自治体、教育機関などと連携し、使用済み製品の回収から分別・リユース・リサイクル、再生素材を活用した商品化まで、サーキュラーエコノミーの社会実装を支援しています。
繊維循環プラットフォーム「BIOLOGIC LOOP」や、ブックオフと共同企画・運営する衣料品・雑貨品回収サービス「R-LOOP」などを通じ、企業や生活者が参加できる資源循環の仕組みを構築しています。
コーポレートサイト：https://www.bplab.info/

＜ブックオフコーポレーション株式会社＞

1990 年、35 坪の千代田店(神奈川県)から始まり、経営理念「事業活動を通じての社会への貢献・全従業員の物心両面の幸福の追求」のもと 60 社以上の加盟企業と共に発展し、現在はグループ全体で国内外約 800 店舗を運営。国内での年間利用者は約 8,600 万人、年間売買点数 6 億 9 千万点を超えている。2025 年現在は、百貨店や高級住宅地へ出店するプレミアムサービス事業のほか、アメリカ合衆国やマレーシア・カザフスタン共和国での海外事業にも積極的に取り組んでいます。
ブックオフが考える循環型社会：https://www.bookoffgroup.co.jp/sustainability/top/creating-shared-value/

※このリリースの情報は 2026 年 8 月現在のものです。商品内容・価格等は変更になる可能性があります。